

(平成 30 年 5 月試験研究業務月報)

試験研究課題：コシヒカリに替わる京都オリジナル良食味米の創出

情 報

地球温暖化に適応できるコシヒカリよりおいしい 京都オリジナル水稻品種候補の田植を行いました

農林センターでは、激化する米の産地間競争に対応するため、高温に強く良食味の京都府オリジナル水稻品種を農研機構中央農業研究センター北陸拠点と共同で育成しています。昨年度は、品質や食味の観点からお米マイスターや京料理人に協力いただき、11 系統の品種候補の中から 3 系統を選抜しました。

5 月 9 日に、有望 3 系統をセンター内の水田に、一株一株手植えしました。

今後、有望 3 系統について 2 年間かけて生育特性、品質、食味や収量性を比較して 1 系統に絞り込み、平成 33 年から本格的に現地で栽培が始まる予定です。コシヒカリに替わる京都府の主食用米の看板品種として、府民はもちろん、料理店を通じて観光客にも愛される品種を開発します。



新品種育成ほ場での田植え風景

農 林 セ ン タ ー